

要 望 書

《 国 道 3 4 9 号 整 備 促 進 に つ い て 》

【平成28年12月】

国道349号建設促進期成同盟会
会 長 根 本 匠

国道３４９号の整備促進について

国道３４９号は、昭和５０年４月に国道へ昇格以来、貴県の特段のご高配により改良整備が進められ、着々とその成果が得られておりますことに感謝申し上げます。

国道３４９号は、茨城県水戸市を起点に、福島県の阿武隈山系を縦断しながら宮城県柴田町に至る実延長約２６０km、沿線３県・１８市町村に亘る路線で、その路程の多くが阿武隈山系等山間部を通過していることから、各所に幅員が狭隘で、かつ、屈曲の甚だしい箇所が多数残されており、国道としての機能を存分に発揮できておりません。

また、沿線市町村の中心市街地等を通る路線においても、歩道等交通安全施設の整備の遅れに加え、近年の通行量の増大、特に大型車両の増加によって歩行者の安全が脅かされているなど、地域住民より一日も早い改良整備を強く求められております。

道路は、人と暮らしを支え、豊かな地域社会を形成する上で最も基本的な社会資本であることは言うまでもありません。

さらに、我が国全体の喫緊の課題である「人口減少の克服」と「地方創生」による「一億総活躍社会」の実現にも道路整備は不可欠であります。

また、東日本大震災において道路は、支援物資の運搬や緊急車両の通行など「命をつなぐ道」として、その重要性が再認識され、さらに、震災を教訓に幹線道路を整備するだけでなく、それを補完する道路を整備し、代替性・多重性のある道路ネットワークを構築することが強く求められており、国道３４９号が整備されたならば、大いにその機能を発揮できると期待されます。

つきましては、沿線市町村の振興発展と住民の安全・安心の確保、そして災害時における幹線道路等の補完機能を果たせるよう、沿線市町村が強く求める整備促進要望箇所の早急な改良整備について強く要望いたします。

国道 3 4 9 号 整備 促進 要望 箇所

市町村名	要望 番号	要 望 箇 所		事 業 内 容
		箇所名（地名）	延長 m	
伊 達 市	①	梁川町五十沢字柴崎地内 ～沼ノ平地内	1,500	道 路 改 良
	②	梁 川 バ イ パ ス	1,290	道 路 改 良
	③	保原町二井田字八百地 ～十二丁目地内	2,600	道 路 改 良
	④	保原町字四丁目～赤橋地内	450	道 路 改 良
	⑤	御 代 田 1 工 区	1,120	道 路 改 良
川 俣 町	⑥	大 綱 木 地 区	5,000	国 道 改 築
二 本 松 市	⑦	針 道 字 樋 町 地 区	100	交通安全施設等整備
	⑧	戸 沢 字 六 角 地 区	400	道 路 改 良
	⑨	戸 沢 字 万 上 地 区	200	道 路 改 良
	⑩	東 新 殿 字 浮 内 地 区	100	道 路 改 良
	⑪	杉 沢 字 戸 ノ 内 地 区	1,000	道 路 改 良
	⑫	杉 沢 字 宮 ノ 前 地 区	500	道 路 改 良
田 村 市	⑬	船引町荒屋敷地内 ～軽井沢地内	2,000	道 路 改 良
	⑭	大越町牧野字笹ノ町地内	100	交通安全施設等整備 （ 歩 道 設 置 ）
小 野 町	⑮	谷 津 作 地 区	550	歩 道 設 置
い わ き 市	⑯	三 和 町 上 三 坂 地 区	100	交 差 点 改 良
平 田 村 町 古 殿	⑰	平田村檜坂地区 ～古殿町山上字才木草	2,150	道 路 改 良

市町村名	要望 番号	要 望 箇 所		事 業 内 容
		箇所名（地名）	延長 m	
鮫 川 村	⑮	強 滝 地 区	400	道 路 改 良
	⑯	滝 ノ 下 地 区	1,600	道 路 改 良
	⑰	戸 草 ・ 大 竹 地 区	3,000	道 路 改 良
埴 町	⑱	南 田 代 地 区	2,400	道 路 改 良
	㉒	片 貝 地 区	1,800	道 路 改 良
矢 祭 町	㉓	小 田 川 2 工 区（宝 坂）	1,340	国 道 第 一 種 改 良
	㉔	下 関 工 区 (小田川・下関河内・上関河内)	3,400	道 路 改 良

要望 番号	市町村名	福 島 県 伊 達 市	
①	要望箇所	梁川町五十沢字柴崎地内～沼ノ平地内	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	1, 5 0 0
		《現状と要望事項》 伊達市梁川町五十沢字柴崎地内～沼ノ平地内の区間は、阿武隈川の増水時には冠水によって通行不能となる箇所であり、さらに幅員も狭隘で屈曲が続くため、対面交差を行うためには一方が待避所まで後退しなければなりません。 また、本区間にある滝沢橋は、老朽化が著しく、補修工事等により管理されているところではありますが、縦断勾配の見直しや幅員の確保、荷重制限の廃止など、道路整備と併せた橋りょうの架け替えを図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 伊 達 市	
②	要望箇所	梁 川 バ イ パ ス	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	1, 2 9 0
		《現状と要望事項》 伊達市梁川町市街地を縦貫する本路線は、幅員が狭隘な上、交通量の増大等により朝夕のラッシュ時に限らず、日中においても交通渋滞が生じております。 現在、鋭意、バイパス工事が進められておりますが、工事等に伴う大型ダンプの往来が激しく、危険な状態が続いております。 つきましては、梁川バイパスの早期完成に向け、事業促進を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 伊 達 市	
③	要望箇所	保原町二井田字八百地～十二丁目地内	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	2, 6 0 0
		《現状と要望事項》 伊達市保原町二井田字八百地～十二丁目地区間は、2車線区間で交通量の多い区間ではありますが、車道並びに歩道の幅員が狭く、また、歩道未整備区間もあるため、歩行者・車両ともに大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 伊 達 市	
④	要望箇所	保原町字四丁目～赤橋地内	
		事業内容	道路改良
		延長 (m)	450
		《現状と要望事項》 伊達市保原町字四丁目～赤橋地内の区間は、伊達市の中心市街地に位置し、自動車、歩行者及び自転車の通行量が大変多い区間ではありますが、自歩道が未整備であるのに加え、一部区間が幅員狭隘なため、一方通行となっているなど、歩行者・車両ともに大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 伊 達 市	
⑤	要望箇所	御代田 1 工区	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	1, 1 2 0
		《現状と要望事項》 伊達市月舘町（御代田工区間）は、幅員が狭隘にして歩道も無く、特に大型車両が対面交差を行うためには一時停止を行わなければならないなど、歩行者・車両ともに大変危険な状況にあります。 つきましては、御代田 1 工区の早期完成に向け、事業促進を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 川 俣 町	
⑥	要望箇所	大 綱 木 地 区	
		事業内容	国 道 改 築
		延長 (m)	5, 0 0 0
		《現状と要望事項》 川俣町の仁井町～大綱木境木間は、幅員が狭隘でカーブが連続しており、さらに大型車両の通行も多いなど、歩行者・車両ともに大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 二 本 松 市	
⑦	要望箇所	針道字櫓町地区	
		事 業 内 容	交通安全施設等整備
		延長 (m)	1 0 0
		《現状と要望事項》 二本松市針道字櫓町は、東和中学校、東和小学校、カントリーパークとうわへの市道及び針道の旧商店街への市道交差点が約60m間にあり、右折する際に後続車の追突等の事故が懸念される大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に右折レーン等交通安全施設等の整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 二 本 松 市	
⑧	要望箇所	戸沢字六角地区	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	4 0 0
		《現状と要望事項》 二本松市戸沢字六角地区は、2車線で歩道も整備されている区間ですが、カーブで見通しが悪く、対向車同士の接触事故が多発しており、特に、冬期間は日当たりが悪いため、路面凍結によるスリップ事故が多発しているなど、大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 二 本 松 市	
⑨	要望箇所	戸沢字万上地区	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	2 0 0
		《現状と要望事項》 二本松市戸沢字万上地区は、2車線で歩道も整備されている区間ですが、カーブで見通しが悪く、対向車同士の接触事故が多発しており、特に、冬期間は日当たりが悪いため路面が凍結し、自損事故等多発しているなど、大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望緒いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 二 本 松 市	
⑩	要望箇所	東新殿字浮内地区	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	1 0 0
		《現状と要望事項》 二本松市東新殿字浮内地区は、屈曲した視距の悪い区間で、集落へ通ずるT字交差となっております。 さらに、本区間は通学路としても利用されており、歩行者・車両ともに大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 二 本 松 市	
⑪	要望箇所	杉沢字戸ノ内地区	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	1, 0 0 0
		《現状と要望事項》 二本松市杉沢字戸ノ内地区は、屈曲した視距の悪い区間で、集落へ通ずるT字交差となっております。 さらに、本区間は通学路としても利用されており、歩行者・車両ともに大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 田 村 市	
⑬	要望箇所	船引町荒屋敷地内～軽井沢地内	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	2, 0 0 0
		《現状と要望事項》 田村市船引町門鹿字荒屋敷地内～新館字軽井沢地内は、幅員が狭隘なため大型車両との対面交差が困難な状況にあります。 さらに本区間は、歩道の整備がされておらず、特に、軽井沢地内の沿線には小学校があるため、通学中の児童が危険にさらされております。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう、強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 田 村 市	
⑭	要望箇所	大越町牧野字笹ノ町地区	
		事 業 内 容	交通安全施設等整備 (歩道設置)
		延長 (m)	1 0 0
		《現状と要望事項》 田村市大越町牧野字笹ノ町地区は、通学路でありながら、狹隘で車両防護柵もない歩道未設置箇所があり、歩行者・車両ともに大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に歩道等交通安全施設等の整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 小 野 町	
⑮	要望箇所	谷 津 作 地 区	
		事業内容	歩 道 設 置
		延長 (m)	5 5 0
		《現状と要望事項》 小野町谷津作地区は、近隣小・中学校の通学路として利用されておりますが、歩道が整備されていない区間があり、歩行者・車両ともに大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に歩道を設置されるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 い わ き 市	
⑩	要望箇所	三和町上三坂地区	
		事業内容	交 差 点 改 良
		延長 (m)	1 0 0
		《現状と要望事項》 いわき市三和町上三坂地区にある交差点は、物流指定路線である国道49号と交差しておりますが、その交差形状が悪く、国道349号から上り方面の国道49号への左折及び下り方面の国道49号から国道349号への右折において、大型車両の通行が非常に危険な状況にあります。 つきましては、早急に交差点の改良を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 平 田 村 ・ 古 殿 町	
⑪	要望箇所	平田村北方字檜坂地区～古殿町山上字才木草地区	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	2, 1 5 0
		《現状と要望事項》 平田村北方字檜坂地区～古殿町山上字才木草地区は、幅員狭隘にして屈曲が続いており、また急勾配でもあるため、特に、大型車両との対面交差が困難な状況にあり、車両交差を行うためには、一方が坂道で見通しの悪い状況下で待避所等まで後退しなければならず、大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 鮫 川 村	
⑱	要望箇所	強 滝 地 区	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	4 0 0
		《現状と要望事項》 鮫川村西山字強滝地内は、一部は改良されておりますが、未改良区間は狭隘で急勾配、急カーブが連続しており、特に冬期間においては、路面凍結によるスリップ事故が多発するなど、大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	

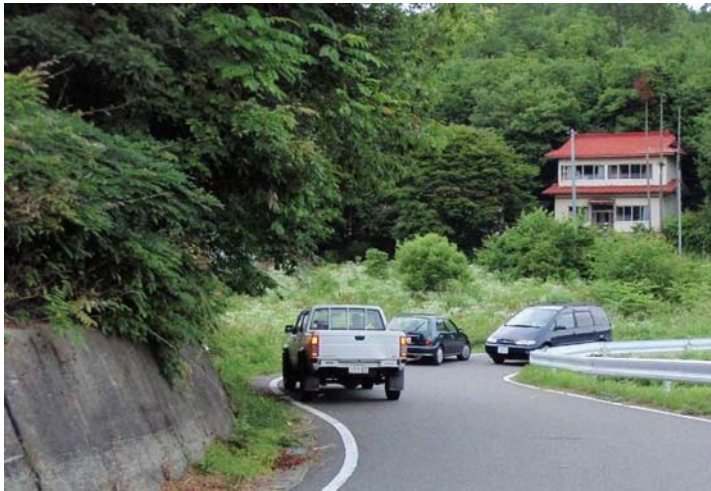


要望 番号	市町村名	福 島 県 鮫 川 村	
⑬	要望箇所	滝 ノ 下 地 区	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	1, 6 0 0
		《現状と要望事項》 鮫川村赤坂東野字滝ノ下地内は、幅員が狭隘で屈曲が続いており、普通車両同士の対面交差も容易ではなく、接触事故が多発しております。 また、本区間は、幼児バス・スクールバスが運行されている路線でもあり、これら大型車両との交差を行うためには、一方が民家の入口などに移動しなくてはならないなど、大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 鮫 川 村	
②⑩	要望箇所	戸 草 ・ 大 竹 地 区	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	3, 0 0 0
		《現状と要望事項》 鮫川村赤坂東野字戸草地内は、幅員が狭隘な上、屈曲が連続する俗称「つづらおり」区間であり、接触事故が多発しております。 また、スクールバス等大型車両との対面交差を行うためには、一方が待避所まで後退しなければならず、普通車同士であっても路肩、あるいは側溝掛蓋の上を利用しなければ交差が出来ないなど、大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 塙 町	
②①	要望箇所	南 田 代 地 区	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	2, 4 0 0
		《現状と要望事項》 塙町南田代地区は、幅員狭隘にして屈曲が多く、対面交差は普通車同士が限界であり、大型車両との交差を行うためには、一方が待避所まで後退しなければならない、歩行者・車両通ともに大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 塙 町	
②②	要望箇所	片 貝 地 区	
		事業内容	道 路 改 良
		延長 (m)	1, 8 0 0
		《現状と要望事項》 塙町片貝地区は、幅員狭隘にして屈曲が多く、対面交差は普通車同士が限界であり、大型車両との交差を行うためには、一方が待避所まで後退しなければならず、歩行者・車両ともに大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 矢 祭 町	
②③	要望箇所	小田川2工区（宝坂）	
		事業内容	国道第一種改良
		延長（m）	1，340
		《現状と要望事項》 矢祭町小田川2工区は、通学路、バス路線となっておりますが、人家が密接しているため幅員が極めて狭く、また、カーブも多いため、大型車両が交差するためには、一方が一旦停止しなければならず、歩行者・車両ともに大変危険な状況にあります。 また現在、本区間ではバイパス路線が暫定的に工事されておりますが、未だ未供用であります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	



要望 番号	市町村名	福 島 県 矢 祭 町	
②④	要望箇所	下関工区（小田川・下関河内・上関河内地内）	
		事業内容	道 路 改 良
		延長（m）	3, 4 0 0
		《現状と要望事項》 矢祭町を通る国道349号は、茨城県側の常磐自動車道那珂ICと福島県南部を結ぶ路線として、さらには福島空港や会津・県北地方の観光地へのアクセス道路として重要な路線であります。 特に、平成13年に茨城県側が全線整備されてからは、大型車両の通行が増加しておりますが、矢祭町下関工区は、大型車両同士の対面交差が難しく、歩行者・車両ともに大変危険な状況にあります。 つきましては、早急に改良整備を図られるよう強く要望いたします。	



